

12 子どもの生活を父母と伝え合う 【講師】橋本幸治（茨城県ひたちなか市指導員）  
 父母は、わが子が学童保育に楽しく通い、育っている実感があって、初めて安心して働き続けることができます。父母と伝え合うことの重要性、何をどのように伝え合うのかを学びます。 IV-6

13 年間計画と行事 【講師】山田正人（群馬県桐生市指導員）  
 行事は生活の節目として、多くの学童保育で子どもたちが心待ちにしています。指導員は子どもたちの継続的で安定した生活をつくるために計画を立てます。計画を立てる際のポイントや留意点と行事の位置づけや配慮について学びます。 IV-4-④

14 高学年を含めた生活づくり 【講師】土屋きみ子（群馬県高崎市指導員）  
 思春期の入り口にある高学年のたち一人ひとりの子どもたちのおかれている状況や要求をとらえ、高学年を含めた生活づくりで、大切にしたいことを学びます。 III-5-②

15 障害のある子を含めた生活づくり 【講師】河野伸枝（全国学童保育連絡協議会）  
 障害児のいる学童保育は増えています。障害のある子どもが学童保育の仲間として、ともに育ちあうための生活づくりとは何か、自分の要求を表現し仲間と関わっているように、どのようなはたらきかけが求められるかを、具体的な実践から学びます。 III-4-③

●実技講座

生活づくりの中で行われているあそび等について実技の形で学びます。

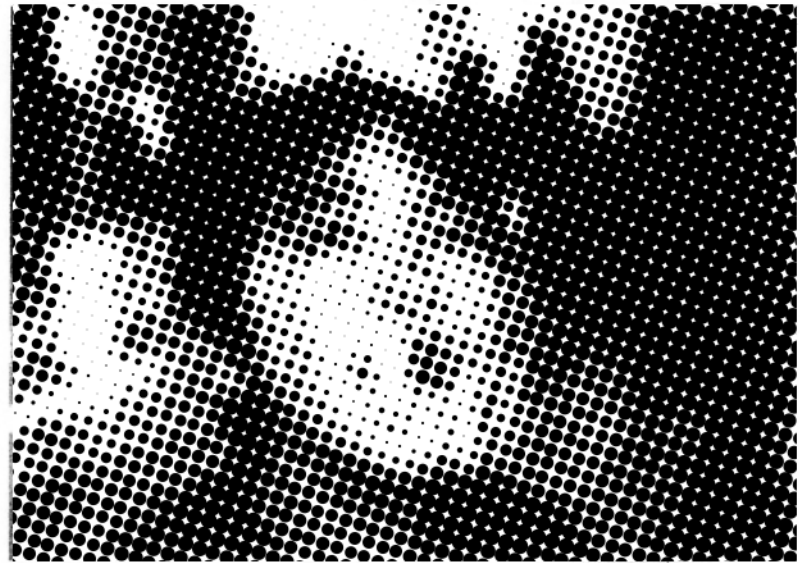
16 いっしょにあそぼう 【講師】山崎 茂（群馬県三波川ふるさと児童館あそびの学校校長）  
 多くの学童保育は異年齢の子どもたちで構成されており、体力にも能力にも幅があります。学童保育の中で楽しめる集団あそびのいくつかを参加者が実際に遊びながら学びます。 ※運動できる服装、運動靴（上履き）をご用意ください。 IV-3

17 つくってあそぼう 【講師】荒牧光子（遊び塾はらっぱ主宰）  
 室内での楽しい遊びの一つは、材料をもとに何かを作り出すあそびです。参加者自身がいくつかの手作り工作を実際に作りながら学びます。 ※材料費を別途いただきます。 IV-3

●運動に関わる講座

学童保育めぐる情勢と課題、指導員の労働条件改善など運動に関わる問題を考えます。

18 学童保育と指導員めぐる情勢と課題 【講師】木田保夫（全国学童保育連絡協議会）  
 制度・施策の改善はなかなか進みません。そればかりか、国は「三位一体改革」によって自治体予算を絞っています。地域では、公立学童保育の民営化、「指定管理者制度」導入等による公的責任の後退が進められつつあります。「全児童対策事業」の動きもあります。学童保育と指導員めぐる情勢と課題を考えます。 I-1-2



----- きりとり線 -----  
**申し込み用紙** 第31回全国学童保育指導員学校

氏名	（あひだ）	性 別	男	指導員歴	参加回数
			女	年	回
受送講 り票 先	（〒 ）	学 所 在 地 育	（都道府県名） （区市町村名）		
電話番号	（自宅）	（職場）			
希望講座	第一（ ） 第二（ ） 第三（ ） ※ 第3希望まで書いて下さい				
弁当希望	有 無	保育希望	有（ ） 歳	※ 特記事項（ ）	

\*参加費2,000円 弁当代700円 計（ ）円を添えて申し込みます。